

議 事

(1) 報告事項

●事務局からの報告事項は以下のとおりです。

ア 第 1 号 令和 3 年度文化財保護及び保存事業の概要について

1 文化財保護審議会

第 1 回「令和 3 年度文化財保護及び保存事業の概要について」他

令和 3 年 11 月 22 日

第 2 回「令和 3 年度文化財保護及び保存事業の概要について」他

令和 4 年 3 月（書面開催）

2 文化財の調査

(1) 指定文化財の調査

ア 県指定文化財調査

(ア) 天然記念物

a 「青葉園のフジ」 令和 3 年 12 月 8 日

イ 市指定文化財調査

(ア) 無形文化財

a 「木遣歌」 令和 3 年 12 月 8 日

(イ) 無形民俗文化財

a 「秋葉ささら獅子舞」 令和 3 年 7 月 17 日

b 「駒形の祭ばやし」 令和 3 年 7 月 18 日

c 「一山神社冬至祭」 令和 3 年 12 月 22 日

(ウ) 史跡

a 「浦和宿石橋と供養仏」 令和 3 年 12 月 10 日

(カ) 天然記念物

[緊急調査]

a 「宮原小学校のセンダン」 令和 3 年 6 月 8 日

b 「圓乗院の千代桜」 令和 3 年 9 月 14 日／10 月 14 日

[現状調査]

a 西区・大宮区・見沼区・中央区・桜区・緑区・岩槻区の 23 か所 26 件の

現況調査を実施

指定	指定名称	所在地	所有者	調査日	結果
市	御蔵のクマガイソウ	見沼区	個人	5月11日	△
市	氷川参道の並木	大宮区	宗教法人 氷川神社	6月8日	△
市	普門院のキャラ	大宮区	宗教法人 普門院		×
市	普門院のタラヨウ	大宮区			△
市	氷川神社のモッコク	大宮区	宗教法人 氷川神社		○

市	景元寺のシイノキ	大宮区	宗教法人 景元寺	6月10日	△
市	圓蔵院のシダレザクラ	見沼区	宗教法人 圓蔵院		△
市	大日堂のシイノキ	大宮区	大日堂		×
市	岩槻城跡のケヤキ	岩槻区	さいたま市		○
市	岩槻小学校のイチョウ	岩槻区	さいたま市		○
市	光秀寺のカヤの木	岩槻区	宗教法人 光秀寺		○
市	山崎の大ケヤキ	緑区	個人		△
市	正圓寺のドウダンツツジ	中央区	宗教法人 正圓寺	6月15日	△
市	圓乗院の千代桜	中央区	宗教法人 圓乗院		○
県	妙行寺のモクコク	中央区	宗教法人 妙行寺		○
国	与野の大カヤ	中央区			○
市	御嶽神社のイヌマキ	桜区	宗教法人 御嶽神社		○
市	カシワ	桜区	田島第四自治協力会		○
市	植田谷本のクスノキ	西区	個人		△
市	林鐘寺のイトザクラ	桜区	宗教法人 林鐘寺	6月17日	○
市	大久保神社社叢	桜区	宗教法人 大久保神社		○
市	セイコノヨシ自生地	桜区	宗教法人 身形神社		○
市	薬師堂のヒイラギ	桜区	宗教法人 薬師堂		△
市	大泉院のウスギモクセイ	桜区	宗教法人 大泉院		○
県	大久保の大ケヤキ	桜区	宗教法人 日枝社		△
市	薬師堂のマキ	桜区	薬師堂		○

○：概ね良好（経過観察） △：要観察 ×：要処置

(2) 一般調査

ア 御嶽神社鎮火祭 令和3年12月19日

イ 見沼区小深作民家 令和3年12月23日

3 文化財保存事業（補助金交付事業）

(1) 県指定

ア 有形文化財（典籍）「紙本墨書大般若波羅蜜多經」保存修理

イ 史跡「大門宿本陣」表門保存修理

(2) 市指定

ア 有形文化財（建造物）「永田家長屋門及び籠子堀」保存修理

イ 天然記念物「氷川参道の並木」養生

ウ 史跡「かね山古墳」樹木剪定

4 指定文化財の普及啓発

(1) 刊行物

ア 文化財時報「榎りぼ一と」（第81号～第84号）

イ 文化財保護年報（令和2年度）

(2) web 配信

ア さくらそう通信 (32号)

(3) 啓発事業

ア 見沼通船堀現地見学会

会場/見沼通船堀

令和3年11月27日 10時・13時30分(2回開催) 参加者 計41名

イ 鈴木家住宅附属建物の公開 通年(毎週土・日曜日) 臨時公開 計12日間

ウ サクラソウ Weeks2021

会場/田島ヶ原サクラソウ自生地、桜区役所

令和3年3月30日～4月18日

エ サクラソウ Weeks2022

会場/田島ヶ原サクラソウ自生地、桜区役所

令和4年3月25日～4月17日

オ 田島ヶ原サクラソウ自生地 特別天然記念物国指定70年記念パネル展

会場/桜図書館2階 展示スペース

令和4年2月8日～2月27日

会場/中央図書館 イベントルーム前廊下

令和4年3月8日～4月3日

カ 文化財説明板への二次元コード貼付 66基

キ Twitterでの情報発信

アカウント名 「SaitamaCityBunkazai」

令和4年1月運用開始

5 市所有指定文化財の管理

(1) 国指定特別天然記念物「田島ヶ原サクラソウ自生地」

ア 株数調査 令和3年4月5日～22日

イ 外来植物等の除去 令和3年4月5日～10月27日

ウ 田島ヶ原サクラソウ自生地連絡会 令和4年3月(書面開催)

エ 田島ヶ原サクラソウ自生地自然科学分析等緊急調査検討会

令和3年8月30日

令和4年2月18日(現地視察)

令和4年3月15日

オ 草焼き

令和4年1月19日

(2) 国指定史跡「見沼通船堀」

ア 清掃業務、鈴木家住宅防災設備保守点検 通年

イ 鈴木家住宅附属建物公開に伴う管理、東縁休憩施設維持管理 通年

ウ 草刈り及び樹木剪定 令和3年4月21日～10月29日

エ 西縁再整備工事(閘門復元・堤塘整備)

令和3年7月2日～令和4年9月30日

(3) 国指定史跡「真福寺貝塚」

ア 通常管理 草刈清掃 令和3年5月20日～令和4年3月18日

- イ 発掘調査 令和3年6月21日～令和3年12月10日
- ウ 指定地の水位データ計測
- エ 基準点測量及び空中写真撮影
- オ 指定地の拡大
- カ 指定地の公有地化
- キ 指定地の電気設備・水道設備の設置

(4) 県指定史跡「馬場小室山遺跡」

- ア 通常管理 草刈・樹木剪定 令和3年5月6日～令和4年3月10日

6 「見沼通船堀再整備事業」進捗状況

(1) 見沼通船堀再整備事業の進捗

今年度は、西縁の閘門及び堤塘について再整備工事を着工した。

(2) 来年度以降の計画

令和4年度は今年度着工の再整備工事を継続する。また、令和元年度の東縁園路南側再整備工事で未着工となった部分について、再整備工事を実施する予定である。令和5年度及び6年度で西縁園路再整備工事を実施、令和7年度に案内板の整備を実施するとともに事業報告書を刊行して、再整備事業の完了を目指す。

再整備工事年次計画

事業年度 整備内容	平成	平成	平成	平成	令和						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
東縁休憩施設改	●										
東縁閘門復元		●	●								
東縁堤塘整備		●	●								
東縁園路整備				●	●			●			
西縁閘門復元						●※	●	●			
西縁堤塘整備						●※	●	●			
西縁園路整備									●	●	
案内板等整備											●
報告書作成											●

※令和2年度は契約のみ



再整備工事中西縁（堤塘）

7 「真福寺貝塚追加指定・公有地化事業」進捗状況



令和3年12月31日現在

-  令和3年度公有地化（13筆9画地）
-  既指定地（私有地）
-  既指定地（公有地）
-  今後指定すべき範囲

8 埋蔵文化財の調査及び保存

- (1) 開発事業との調整、確認調査等の実施（令和3年12月31日現在）
 - ア 窓口照会件数 3,353件
 - イ 発掘届出・通知件数 788件
 - ウ 確認調査等件数 207件
- (2) 文化財保護法第93条に基づく指示通知件数 721件
- (3) 埋蔵文化財発掘調査の実施（国庫補助事業） 2件
- (4) さいたま市遺跡調査会による発掘調査の指導 16件
- (5) 出土品遺物再整理・再収納（国庫補助事業）

9 埋蔵文化財の普及啓発

- (1) 土器の館の公開
- (2) 与野文化財資料館の公開
- (3) 最新出土品展の開催

ア 展示内容：市内での最新の発掘調査成果について展示

点数：出土品 86 点及び写真パネルの展示

イ 会場・期間・入場者数

会場	期間	入場者数
市立博物館／大宮区	9月7日（火）～9月20日（月） 13日間	500人
東浦和図書館／緑区	10月5日（水）～10月24日（日） 18日間	18,457人
コクーンシティⅡ／大宮区	11月6日（土）～11月19日（金） 14日間	2,138人
計	45日間	21,095人

(4) 市内遺跡発掘調査成果発表会

令和3年9月11日

会場／さいたま市青少年宇宙科学館 入場者数：36人

(5) 真福寺貝塚発掘調査現地見学会

ア 一般市民対象

令和3年10月19日（土） 10時～、13時30分～

会場／真福寺貝塚 参加者数：182人

(6) 資料の貸出・調査

ア [貸出]南鴻沼遺跡出土資料（栃木県立博物館）など7施設

イ [調査受入]南鴻沼遺跡資料など8件

(7) 発掘調査報告書の刊行

ア さいたま市内遺跡発掘調査報告書第21集

10 さいたま市文化財保存活用地域計画

(1) さいたま市文化財保存活用地域計画策定庁内検討委員会

令和3年7月30日

(2) さいたま市文化財保存活用地域計画策定庁内作業部会

令和3年7月30日／11月9日

(3) さいたま市文化財保存活用地域計画策定協議会

令和3年8月23日／11月17日

イ 第2号 令和3年度指定文化財にかかわる申請届出受理

1 所有者変更届

(1) 市指定

ア 天然記念物「植田谷本のクスノキ」

イ 有形文化財（歴史資料）「定（火付・火事場取り締まりの高札）」

ウ 有形文化財（建造物）「大門宿脇本陣表門」

エ 有形文化財（古文書）「都築家文書」

(2) 国登録

- ア 有形文化財（建造物）「長谷川家住宅旧店蔵及び主屋」
- イ 有形文化財（建造物）「長谷川家住宅文庫蔵」

2 所在場所変更届

(1) 県指定

- ア 有形文化財（工芸品）「銅製鍍金八角釣燈籠」
- イ 有形文化財（典籍）「紙本墨書大般若波羅蜜多經 539 卷付経櫃 3 口請箱 33 口」
- ウ 有形文化財（考古資料）「馬場小室山遺跡出土土偶装飾土器・人面画土器」
- エ 有形文化財（考古資料）「白鍬遺跡出土須恵器 付 土師器 2 箇」

(2) 市指定

- ア 有形文化財（絵画）「小茂田青樹筆 茶の花図 付 小林古径筆箱書」
- イ 有形文化財（彫刻）「木造不動明王坐像および二童子像
木造大威徳明王および木造金剛夜叉明王像」
- ウ 有形文化財（書跡）「金剛山内外院代々古今記録」
- エ 有形文化財（書跡）「三条実美筆鳳翔閣豎額」
- オ 有形文化財（典籍）「高野家書籍」
- カ 有形文化財（古文書）「慶長の検地帖」
- キ 有形文化財（古文書）「寛文五年二月武蔵国足立郡五関村水帳外十五冊」
- ク 有形文化財（古文書）「木内家文書」
- ケ 有形文化財（古文書）「沼影観音堂関係文書」
- コ 有形文化財（古文書）「大崎村検地帳 付 桐箱 1 合」
- サ 有形文化財（古文書）「井上家文書」
- シ 有形文化財（考古資料）「別所遺跡出土壺形土器」
- ス 有形文化財（考古資料）「大間木宮前遺跡出土台付甕形土器」
- セ 有形文化財（考古資料）「弥生式土器つぼ（北宿遺跡出土）」
- ソ 有形文化財（考古資料）「伝白幡本宿遺跡出土台付甕形土器」
- タ 有形文化財（考古資料）「弥生式土器脚付かめ（別所出土）」
- チ 有形文化財（考古資料）「弥生式土器つぼ（下大久保荒川河床出土）」
- ツ 有形文化財（考古資料）「大谷場遺跡出土晩期縄文式土器
付 小型壺形土器（後期縄文式土器） 1 口」
- テ 有形文化財（考古資料）「布目瓦」
- ト 有形文化財（考古資料）「大谷場貝塚出土諸磯式土器」
- ナ 有形文化財（考古資料）「注口土器」
- ニ 有形文化財（歴史資料）「私年号板石塔婆」
- ヌ 有形文化財（歴史資料）「月待供養板石塔婆」
- ネ 有形文化財（歴史資料）「十三仏種子月待供養板石塔婆」
- ノ 有形文化財（歴史資料）「五榜の高札」
- ハ 有形文化財（歴史資料）「さぎやまの記并歌」
- ヒ 有形文化財（歴史資料）「浦和宿絵図」

- フ 有形文化財（歴史資料）「玉林院朱印地境内堂社絵図及び古文書」
- へ 有形文化財（歴史資料）「阿弥陀三尊種子板石塔婆」
- ホ 有形文化財（歴史資料）「見沼通船器材」
- マ 有形民俗文化財「太子講関係資料」
- ミ 有形民俗文化財「巖島神社絵馬」
- ム 有形民俗文化財「身形神社の雨乞い絵馬」
- メ 有形民俗文化財「石尊講木製奉納太刀」
- モ 有形民俗文化財「大久保領家囃子連奉納絵馬」
- ヤ 有形文化財（考古資料）「馬場小室山遺跡 51 号土壙出土縄文土器」

3 き損届

(1) 市指定

- ア 有形文化財（建造物）「旧蓮見家住宅」

4 現状変更許可申請

(1) 国指定

- ア 史跡「真福寺貝塚」建物及び工作物の解体・撤去（8 件）
- イ 史跡「真福寺貝塚」発掘調査（2 件）
- ウ 史跡「真福寺貝塚」小規模建築物の設置及び除却
- エ 史跡「真福寺貝塚」木柵及び防草シート設置（3 件）
- オ 史跡「見沼通船堀」東縁法面復旧工事
- カ 史跡「見沼通船堀」樹木の伐採
- キ 特別天然記念物「田島ヶ原サクラソウ自生地」
自然科学分析・保存管理行為等

(2) 県指定

- ア 史跡「大宮公園内遺跡 付 出土品」（工作物交換）※計画変更
- イ 史跡「岩槻城跡」確認調査
- ウ 史跡「岩槻城跡」囲策柵設置
- エ 史跡「岩槻城跡」植樹
- オ 史跡「岩槻城跡」工作物（仮設補強）設置等

(3) 市指定

- ア 天然記念物「氷川参道の並木」（W254、W275）土壤改良
- イ 天然記念物「大日堂のシイノキ」枝剪定

5 公開届

指定	指定名称	公開場所	公開期間
県	安保文書（うち5件）	埼玉県立歴史と民俗の博物館	令和3年7月1日～ 9月30日
県	小室家文書（うち4件）		

県	法華寺文書（うち1件）		
県	金子家文書（うち2件）		

ウ 第3号 国指定特別天然記念物「田島ヶ原サクラソウ自生地」管理業務実施報告

1 自然科学分析

- (1) 実施時期 令和3年4月～令和4年3月（5ヵ年計画の3年目）
- (2) 内 容 DNA解析、土壌環境の情報を得るための理化学性試験、埋土種子の調査、灌水実験等、自然科学分析を継続事業として実施した。
- (3) 成 果 土壌やDNAの試料採取、灌水実験を終え、令和4年1月現在分析中である。田島ヶ原サクラソウ自生地自然科学分析等緊急調査検討会をリモートで開催し、学識経験者により指導、助言をいただきながら、各種調査を実施した。サクラソウ株数の減少について考察するための、科学的データが蓄積できている。

2 サクラソウの生育状況調査

- (1) 実施時期 開花期を中心とした時期（4月）
- (2) 内 容 サクラソウの生育株数、開花株数の把握
- (3) 結 果 周辺環境の変化の把握や自生地管理の参考とした。1965年を100とした場合の2021年の指数は59.4、開花株数はそのうちの16.0%であった。前年比は指数+13.1となった。

3 自生地の植生管理

- (1) 外来植物、幼木等の除去
 - ア 実施時期 令和3年4月から令和3年10月
 - イ 内 容 指定当時に近い植生を維持するため、自生地及び自生地周辺の外来植物、幼木等の除去を行った。
- (2) 繁殖力旺盛な在来植物の間引き
 - ア 実施時期 令和3年4月から令和3年10月
 - イ 内 容 特に繁茂が著しく、自生地の植生に影響を及ぼす恐れのある在来植物について、自生地及び自生地周辺で間引きを行った。
- (3) 希少種の保護
 - ア 実施時期 令和3年4月から令和3年10月
 - イ 内 容 希少種周辺の競争植物の除去等を行った。
- (4) 火入れ
 - ア 実施日 令和4年1月19日
 - イ 内 容 火入れによって、冬枯れした植物を除去し、植生の遷移を停滞させた。

(5) 樹木剪定

ア 実施日 令和4年2月15日、16日

イ 内容 日照を確保し、植物遷移を抑制するために指定地内の樹木の剪定を行う。

4 補完地の管理

(1) 外来植物の除去

ア 実施時期 令和3年4月から令和3年10月

イ 内容 補完地及び補完地周辺の外来植物の除去を行った。

(2) 刈払い

ア 実施時期 令和4年1月19日

イ 内容 冬枯れした植物の刈払いを行い、植生の遷移を停滞させた。